

歯科医師会だより76号

今回の定例会でもお話ししましたが、体調不良で治療に専念するために事務員の井伊さんが9月いっぱい退職する事を受けて、新規事務員の募集をハローワークに出しました。8/17に募集を掲載したところ6日間で6人の応募者がありました。新規事務員の雇用については私と飯淵専務で面接をし、その後3役（会長、副会長、専務）と関根総務委員長と後藤拓樹総務副委員長で相談をして候補者を決める事を役員の方々に承認していただきました。その結果「川井 泉」さんを雇用することになり、9/6の役員会前に雇用契約を結び、その後の役員会で役員に紹介することとなりました。川井さんは大変明るく優秀な方です。9月末までは井伊さんからの引き継ぎを行い3ヶ月間の試用期間を経て12月の定例会には皆様にご紹介することになると思います。また井伊さんには体調と相談になりますが、総会や定例会前の繁忙期には短期間のヘルプをお願いしたい旨をお伝えしたところ了承を得ました。

詳細はいろいろありますが取り急ぎご報告まで。

仙南歯科医師会会長 千木良 尚志

令和5年度 第1回仙南歯科医師会定例会

令和5年8月25日（金）17:30~19:00

仙南シンケンファクトリー

参加者：30名

次 第

1. 開会 副会長 小田部 晃二郎

2. 議長選出

議長 前田 真史 先生

議長を務めさせていただきます前田です。よろしくお願いいたします。

3. 挨拶 会長 千木良 尚志

皆さん暑いところ定例会に出席していただき心より感謝いたします。なるべく一時間半で終わらせたいと思いますのでご協力のほど皆さんよろしくお願いいたします。

※飯淵専務が都合により欠席する旨を報告

4. 報告

1) 各支部報告

①柴田 小田部 晃二郎 先生

会務について報告 (p2-3)

②白石 小野 貴志夫 先生

会務について報告 (p2-3)

③角田 目黒 一美 先生

会務について報告 (p2-3)

丸森町で物価高騰対策支援金が支給されたことを報告。

2) 会長 千木良 尚志

特になし。

3) 副会長 小田部 晃二郎

連盟評議委員としての報告になるが、9月5日に高橋伸二議員の報告会が予定されていることを報告。

副会長 目黒 一美

県議会議員選挙の告示が10月13日であり、9月中には推薦を上げていただきたい。

秋葉賢也国会議員：20歳からの歯周病検診の来年度予算がつきそうとの報告。

4) 宮歯理事 小屋 博

会館の境界線についての問題の解決を報告 (p5)

事業者検診について報告が義務づけられたため、産業歯科医研修会の受講が必要な旨を報告 (p5)

第12回宮城県地域医療学会が来年2月4日にメトロポリタン仙台にて開催される予定と報告。

佐藤勝先生と柏崎潤先生の偲ぶ会の定員に空きがあるので是非とも参加していただきたい。

5) 宮歯常務理事

特になし。

6) 専務理事

(前田真史先生が飯淵信也先生に代わり報告)

- ・会務報告、記載の通り (p1-3)
- ・岩沼・仙南歯科医師会合同役員会について (p15-16)
- ・今年度の組織構成について (p27)
- ・7月1日からの役職一覧について (p23-33)
- ・4月30日付で国保川崎病院歯科の鈴木正則先生が病気療養中のため仙南歯科医師会を退会されたことを報告。
- ・9月2日にメトロポリタン仙台にて開催の東北大学口腔外科・杉浦剛教授の教授就任祝賀会に会長代理として飯淵専務が出席することを報告。

(千木良先生) 摂食嚥下学会に出席予定のため、会長代理を依頼した。

- ・8月3日に税務署表敬訪問
- ・事務員に関して：井伊さんの体調不良に伴い、ハローワークに求人中であることを報告。
- ・今年度の仙南歯科医師会新年会について、各首長さん関係機関を招待し1月27日または2月3日を候補日として考えている。

(小屋先生) 12月20日に定例会を予定している。

7) 各種委員会

○会計・菅野先生

会員動向と会費収入の予測について報告 (p13-14)

○医療管理・西村先生

- ・サーバイメータの管理・貸出料について説明：(p22) ※本議事録の協議参照
- ・保健所立入検査について：今年度は無さそう。それに伴う講習は来年に救急講習等と合わせて開催予定。
- ・ボーリング大会：今年度は開催せず、来年春に開催を予定。
- ・仙南歯科医師ゴルフ大会：11月3日に開催予定。医師会のコンペはない模様。
- ・施設基準に係る講習会はEラーニングを各自受講するようお願い。
- ・立入検査における改正内容について：ハンドピース数をユニット数の2倍用意 (p25)
- ・歯と口の健康まつり川崎大会の実行委員会開催について報告 (p23)

○学校・後藤拓樹先生

・学校歯科部会地区担当者会：歯科医師により判定に格差があることが問題になっている。特に歯肉炎の判定。日学歯のホームページで画像付で練習ができる (p19-20)

・生涯研修：平成25年に研修を受けた先生は有効期限がくる。日学歯のホームページから一般の方も閲覧可能である。是非研修を受けていただきたい。

・第 80 回全国小学生歯みがき大会について：小学 5 年生が対象、今年は YouTube で動画視聴。校医の先生方は参加を促してほしい。来年度の案内は 10 月頃 (p20)

・第 75 回宮城県学校保険・安全研究大会が 11 月 9 日に開催されることを報告 (p20)

○在宅・武者先生

p5 の前田先生のコメントのように施設協力医の業務に変更があるとのこと。担当の先生方、情報提供をお願いいたします。

○学術・平井丈斗先生

令和 5 年度仙南歯科医師会学術講演会について (p21)

○総務・関根先生

・訃報の対応について委員会と役員会で確認したことを報告 (p18) (別紙死亡通報様式資料)

・身近な方の不幸に際し、①宮歯に死亡通報様式を埋めて FAX してほしい。②死亡通報様式の内容を仙南歯科医師会にも教えてほしい。

・窓口として各支部支部長、幹事、専務、総務が担当することになったため、一番相談しやすい先生に連絡してほしい。

○地域保健・前田先生

・法人化までを期限としていたが難しい。施設協力医が変わる際には有償化を進めていただきたい (p17)

・口腔衛生管理加算の新設に伴い施設協力医に負担が増えるとの情報提供あり。こういった依頼があった場合は有償で動いていただきたい (p5)

(質問：相原先生) 学術の山内教授の講演内容はもうわかっているのか。

(回答：平井丈斗先生) 演題については 9 月頭には連絡をいただくことになっている。こちらからも希望は出すが、小手術における薬物の使用法など幅広く話していただく予定。

8) みやぎ県南中核病院口腔外科 君塚 哲

診療体制に変わり無し。現在はコロナ以前と変わりなし。コロナ陽性の入院患者は現在 16 人程。術前のコロナの検査は通常行わないが、近くに陽性者がいる場合は検査を実施する体制はできている。

昨年 11 月から小番先生 (秋田県開業) が研修で来ている。紹介への返事の手紙に名前が併記されている場合は一緒に診ている。

9) みやぎ訪問歯科・救急ステーション 奥田 まゆみ

特に報告なし。

10) その他

(前田先生) 9 月 9 日に社保講習会が開催される。

5. 協議

1) 法人化に関して (玉野井先生) (p8)

・税理士は佐々木会計事務所に依頼することとなった (角田医師会・白石医師会を担当、年間 30 万円)

・司法書士は司法書士法人 tomoni に依頼することとなった (岩沼歯科医師会を担当)

・できれば共益目的型を目指す (非営利徹底型と比べて。前者は解散時にお金を失わない)

・定款は岩沼歯科医師会の定款を参考に作成予定。

・選挙規則は井上先生が作成。

・定款施行規則は小野先生が作成。

・来年の 4 月を目安はどうかとの問合せはきたが、なるべくは急ぐが無理はしない。

・共益目的型か非営利徹底型か・支部の在り方・準会員・定例会の在り方・会費などの検討が必要。

2) 仙南歯科医師会ホームページに関して (武者先生)

現段階の進捗状況の報告をし、意見を求めた(別紙資料参照)

3) 障がい児・者歯科保健医療体制整備事業に関して(小屋先生)

現在の結論としては難しいということとなった(p9-12)

(千木良先生)我々はハードを持っていない。歯科医師会としては今回の事業に関しては見送る。障がい児・者の事業に関しては仙南モデルを数年かかって構築していく。議案にせずこういう形にした。

(山崎先生)会長もおっしゃったように、この県の事業と障がい児・者に対する歯科医療を提供するマインドとは違うものですから、仙南モデルと聞いてほっとしています。今後皆さん、心に留めていただければ嬉しいです。

4) その他

- ・サーバイメータ貸出に関して (西村先生)(p15, 22)
- ・サーバイメータの校正費用が数年毎に55,000円かかる。
- ・岩沼歯科医師会は貸出に2,000円/回にしている。
- ・年間5名利用すると予測して5年間プールすると5万円になる。これを校正費に充てたい。

(前田先生)こちらに関して賛同いただける先生は挙手をお願いします。

※挙手多数

6. その他

(遠藤先生)p18の「会員の先生・ご家族に対応していただきたいこと」とあるが、「会員の先生」のみにしていただきたい。家族に頼んで対応してもらうのは無理だと思う。用紙がどこにあるかもわからないのではないか。

(前田先生)役員会で検討します。

7. 閉会 副会長 目黒 一美

皆さん大変お疲れ様でした。昨日丸森の気温は40度を示しておりました。かつてない暑さですので皆さんご自愛ください。これで令和5年度第1回仙南歯科医師会定例会を終了させていただきます。

(議事録 総務 亘理瑛)

[編集後記]

今年の夏は、猛暑・酷暑となり「短い東北の夏」が昔話になってしまうほどでした。定例会は、急な欠席となり皆様に大変ご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。

この1年間、当会における障がい者事業の在り方を検討し、「時期尚早」の答えを出しました。しかし、障がい児・者の歯科医療を考えると今後も継続的に協議することは必須となります。

また、この事業の検討を通して、みやぎ県南中核病院・東北大学とのかかわり方、自治体・医師会との連携の必要性など再認識させられました。ネットワークの構築が成功のカギとなります。

地域住民と会員にとって必要な歯科医師会となるよう今後もご支援ご協力の程お願い申し上げます。

(専務 飯淵 信也)